

GREEN PLANET : PLANTS IN MUSEUM FOREST



寛永親性(花鳥) 1997年



岸波吉重(写生(野菜)) 1940年

ジェームズ・タレル《テレフォン・ブース》体験

本展出品作、光のアーティスト、ジェームズ・タレルの《テレフォン・ブース》。ひとりずつ中に入り、約10分間移り変わる光を浴びる体験型作品です。

※フラッシュや光の刺激に弱い方はご遠慮ください。

日時：会期中の毎土曜日午後1時～4時（各日13名）

参加方法：オンラインチケット販売サイトよりご予約ください（2月18日(火)正午より）

参加コーナー「みんなで作るセタビの森」

展示室の最後のコーナーはどなたでも植物を描いて貼り出すことができます。

日時：会期中の午前10時～午後6時（最終日4月13日(日)はイベントのため午後3時まで）

場所：当館1階企画展示室参加コーナー（入場無料エリア）

関連企画

100円ワークショップ「オリジナルカンパッチを作ろう」

自分で描いた絵をカンパッチにします。

日時：会期中の毎土曜日午後1時～3時

場所：当館1階企画展示室参加コーナー（入場無料エリア）

参加費：1回 100円 ※予約不要、随時受付

世田谷美術館さくら祭

ワークショップやフリーマーケットなど、どなたでもその場でご参加いただけるパフォーマンス「みんなで輪になって「葉っぱのグンスー光合成」を踊ろう!」も開催いたします。

日時：3月29日(土)、30日(日) 午前10時～午後3時

場所：当館エントランス前広場（雨天は館内にて開催）

展覧会見どころ案内「セタビの森の歩き方」

【世田谷美術館友の会共催事業】

ガイド：東谷千恵子（担当学芸員）

日時：3月1日(土) 午後1時30分～3時

場所：当館講堂 参加無料 手話通訳付き

当日先着 140名

（当日午後12時30分より講堂にて

入場整理券を配布。開場は午後1時）

その他、レクチャー、
ワークショップ、
イベントなど
多数開催予定

詳細はウェブサイトをご確認ください



光あふれるこの惑星は、
緑豊かな植物の星

うっそうと茂る木々、色とりどりの美しい花々、爽やかな木の实や野菜など、植物をモチーフとした作品は数多くあります。

人を含めて動物は、植物無しに生きていくことができません。植物はわたしたちの栄養となり、薬となり、衣服となり、住まいとなり、きれいな空気をつくり、目を楽しませ、心を癒してくれます。

動物が誕生するよりもはるか昔にこの惑星のすみずみに根を張り、雄大にひそやかにわたしたちを見守ってきたかのような存在。この展覧会では、セタビのコレクションから古今東西、様々な手法で植物を表現した作品約100点をご覧ください。植物への感謝と敬意、そして愛、時に畏怖の思い溢れる作品によって、わたしたち人と植物の関係を考える機会になればと思います。

※作品はすべて世田谷美術館蔵



北大路魯山人
《唐鉢大鉢》1940年



向井真吉《不群(風景)》制作年不詳



作者不詳《伊年印四季草花図屏風(春夏秋冬)》江戸時代



交通案内 ●東急田園都市線「月賀」駅下車、北口から徒歩17分、もしくは美術館行バス①「美術館」下車徒歩3分 ●小田急線「成城学園前」駅下車、南口から渋谷駅行バス②「葛町」下車徒歩10分 ●小田急線「千歳船橋」駅から田園都市線行バス③「美術館入口」下車徒歩5分 ●東武東上線「東武東上線高架下、厚木方面側道400m先、美術館まで徒歩5分。

世田谷美術館
SETAGAYA ART MUSEUM

〒157-0075 東京都世田谷区松川1-2
Tel.03-3415-6011 (P)
https://www.setagayamuseum.or.jp/
展覧会のご案内:050-5541-8600 (ホーペイ)

【世田谷美術館公式SNSアカウント】 X@setabi_official @setagayamuseum

同時開催展

ミュージアム コレクションⅢ

「1980年代のイギリス美術 一展覧会の記憶とともに」

1月25日(土)～4月6日(日)

次回企画展の告知

「横尾忠則 遠画の河」

4月26日(土)～6月22日(日)